

平成30年度 生駒市立光明中学校

部活動運営方針

「 ひかり 明るい みんなの笑顔 心がステキ 光明中 」

～ 感動の風を起こそう！ ～

生駒市立光明中学校

平成30年8月1日

1. 本校における部活動の意義

部活動は、顧問の指導のもと、生徒が自主的・自発的に活動するものであり、学校の授業や学校行事などでは得られない貴重な経験ができる場である。

部活動に参加することで、目的意識をもって豊かに充実した学校生活を送ることができるばかりではなく、同じ目標に向かって取り組む仲間や指導者等との共同生活を通して、社会性や公共心、責任感、連帯感等の豊かに人間関係を築く力や、生涯にわたって生きていくための基盤となる力の育成を図ることができる大変有意義な教育活動である。

2. 本校における部活動の指導について

- (1) 生徒の人権や人格を尊重する指導(体罰厳禁)を基に、生徒の発達段階を考慮した指導を行う。
- (2) 結果だけではなく過程を大切にし、生徒達の努力を進んで賞賛する指導を行う。
- (3) 生徒の活動前後の健康状態及び常日頃からの生徒とのコミュニケーション等により心の健康の状況把握に努めた指導を行う。
- (4) 大会やコンクールなどに出場できない生徒に対しても、練習試合や発表会などで成果を発揮する機会を設けるなど様々な工夫をする。

3. 安全で適切な部活動計画・運営について

- (1) 日ごろから、生徒が自らの健康管理について関心や意識を持たせ、適度な休養と栄養の補給に留意させる。
 - ① 練習時間(活動時間)
 - ・ 平日は2時間程度
 - ・ 土日、休日、長期休業日は3時間程度
 - ② 休養日
 - ・ 学期中は、原則、週当たり2日以上休養日を設ける。
(平日は少なくとも1日、週休日は少なくとも1日以上を休養日とする。週休日に大会等に参加した場合は、他の日に振り替える。)
 - ・ 長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養をとることができるとともに、部活動以外にも多様な活動ができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。
 - ※ なお、休養日及び活動時間等の設定については、定期試験前後の一定期間等、部共通、学校全体の部活動休養日を設けることや、週間、月間、年間単位での活動頻度・時間の目安を定めることも考えられる。
- (2) 熱中症対策を十分に行う。特にWBGT値を測定し、活動の中止や休憩、身体の冷却、こまめな給水等、生徒の安全を考慮した適切な措置を行う。
- (3) 保護者記入の健康チェックカードを点検し、生徒の健康面を把握する。特に、体調面が不十分な生徒には、その旨申し出させるようにし、適切な措置等を行う。
 - ※ 新入生に対しては特に配慮する。

- (4) 定期的に施設・設備等の安全点検を実施し、破損等があれば使用中止、補修などの措置を速やかにとる。また、器具の使用方法についての指導を徹底し、安全に活動できるようにする。
- (5) 顧問間による指導・監督監視体制を作り、生徒が常に安全に活動できるよう、安全体制を徹底する。
- (6) 気象警報発表日の活動については、通常の授業時と同様の扱いとし、部活動の途中で警報が発表されたときは、生徒の下校ルートの安全を確認し、学校で待機させるか帰宅させるかを判断する。

4. その他

この方針は、「生駒市立学校に係る運動部活動の方針（H30.6.26改正）」を基に定めました。その際、「文化部の活動は、運動部方針に準じた取扱いとする」とのことから、本校において、部活動全体の基本方針（運動部・文化部）として運用します。

なお、文化庁が、今年度末を目途に「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定するとの事から、その時点での見直し等を視野に入れて運用していきます。

〈部活動をする生徒のみんなへ〉

部活動を通して、君たち一人一人一人が「喜び」や「生きがい」等を感じ、学校生活を豊かで充実したものにして欲しいと思っています。

互いに認め合い、励まし合い、高め合いながら、自己の存在や責任を見つめ、豊かな人間性や社会性を育成してもらいたいと願っています。

その為には、自らの強い意志で意欲的に取り組むことが何より大切となります。

「体調面の管理」「仲間とのつながり・調整・営み」全てに渡って、自ら謙虚に、ひたむきに、心を配ることを基盤に取り組むことによって、人のもつ「無限の可能性」を大いに広げることができます。

応援し、励まし、支えてくださる保護者や家族、仲間、先輩、後輩、先生など、たくさんの周囲の存在があること、声があることを励みに、日々の活動に全力で取り組んでいきましょう！

〈保護者のみなさまへ〉

保護者の皆様が、本校部活動に寄せていただく期待は大きなものがあると考えます。当方針の「1. 本校における部活動の意義」でも述べました通り、部活動は子どもたち一人一人の人間形成に寄与する大切な教育活動であります。そして、この取組は、主役である子どもたちの自主性が基本としつつも、保護者や家族の方々の、栄養面や健康面、送迎を含めた安全面、また交通費や用具にかかる費用等、多大なるご支援・ご協力により支えられ成り立っています。誠にありがとうございます。

当方針にあります、本校部活動の運営等に関しまして、何卒、主旨ご理解・ご協力賜りますようお願いいたします。